

様式(細則 5-2)

令和 2 年 1 月 15 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 西川 真午



## 調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察 **研修**)を(実施 **受講**)したので、その結果を報告します。

### 記

1. 期 間 令和 2 年 1 月 9 日 (木) 12:30 から  
令和 2 年 1 月 10 日 (金) 15:00 まで
2. 視察・研修内容 市町村議会議員研修 防災と議員の役割
3. 視察先又は研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
4. 調査経費 20,907 円  
(経費内訳 研修費 7,300 円、振込手数料 440 円  
交通費 高速バス 11,400 円  
JR 往路 240 円  
JR 復路 240 円  
ガソリン代 1,287 円 )



## 5. 調査研究活動の概要

### (1) 講義

- ・テーマ：地域防災力を向上させるために I
- ・講師：首都大学東京 名誉教授 中林 一樹

### (2) 講義

- ・テーマ：平時の防災と議員の役割
- ・講師：跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一

### (3) 演習

- ・テーマ：平時の防災と議員の役割
- ・講師：跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一  
防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子

### (4) 事例紹介

- ・テーマ：災害弱者への対応 ～熊本地震における経験より～
- ・講師：熊本市議会 村上 博

### (5) 講義・演習

- ・テーマ：災害時・復旧・復興期の議員の役割
- ・講師：跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一  
防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子

### (6) 講義

- ・テーマ：ふりかえりとまとめ
- ・講師：跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一  
防災企業連合関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子

## 6. 所 感

人口減少によるコミュニティの崩壊と災害の甚大化、高齢者の災害関連死などに対応するために、地域の防災力の向上が大きな課題となっている。災害に強いまちづくりには、被害を出さない予防力（事前防災）、被害を広げない対応力（減災対応）、被害から復興する復興力（復旧・復興）が必要であり、それを実現するためには公民協働で進めることが重要である。

災害に対する議会及び議員の役割は、市執行機関と協働して住民の生命と財産を守ることであり、まずは災害時のマニュアルづくりとそれに基づいた訓練が必要である。災害発生時には、議員は地域での支援活動と情報の収集、提供を実施し、情報は議会に集約する。議会は災害対策本部と情報を共有し議員への情報伝達を行う。災害時に最もしてはいけないことは、議員のスタンドプレーである。

# 受講証明書

団体名：島根県 浜田市

所属・氏名：浜田市議会 議員 西川 真午

研修名：令和元年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「防災と議員の役割」

期間：令和2年1月9日（木）～ 1月10日（金）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和2年1月10日

全国市町村国際文化研修所  
学長 藤原 通孝

